新しい学校生活で生徒の皆さんに守ってもらうこと

生徒支援 G

神奈川県を含め日本国内で緊急事態宣言が全国で解除され、本校では6月第1週から段階的に登校を始めることができるようになりました。しかし、未だワクチンによる有効な予防対策はなく、今も新型コロナウイルス感染症による第2波、第3波の危険が危惧され予断を許さない状況です。

そのため、自分が感染をしているかもしれない、校内で誰にも感染をさせないとの自覚を常にもち、皆さん一人ひとりに安心・安全な学校生活を送ってもらう為、新型コロナ感染を防ぐ**本校での新しい学校生活のルール**を以下のように定めることとします。ご理解とご協力をお願いします。(部活動、行事については別途お知らせいたします)

忘れない!登校時6つをチェック!!

1. 一般的な事項

I 検温、体調チェック II Google フォーム回答 III 健康観察票

Ⅳ マスク等 (ハンカチ類) V エチケット袋

VI 思いやり

- ①健康観察、登校時間について
- ・登校前に必ず検温、体調チェックを行い、Google フォームに(当日 6:00~9:00 の間、発熱や咳などのかぜ 症状の有無について)回答をしてください。症状の無い生徒だけが登校をすることができます。
- ・併せて、「**健康観察票**」(A41枚16日間用)に**毎朝記録をつけ、登校時には持参**するようお願いします。(ガイダンス週の各学年登校日に1人2枚分を配付いたします)これは、インターネット環境に不具合が起きた場合でも記録の確認を可能とするためです。紛失した場合は、HPからもダウンロードできます
- ・それぞれに設定された**登校時間の20分前になってから校内に入る**ようにして下さい。その前に校内に入る ことはできません。(朝については校舎を施錠しています)
- ・Google フォームへの回答や検温を忘れた人は、校舎へ入る前に昇降口にいる先生から「検温」「体調チェック」を受けて下さい。その際、2回目以降の登校ならば配付されている「健康観察票」を見せてください。教室には直接行かないでください
- ・**欠席者、遅刻者は必ず学校へ必ず連絡**をしてください。遅刻した生徒は、必ず職員室によって健康チェックを受け教室へ向かって下さい。(昇降口にまだ先生がいたらそこで健康チェックを受けて下さい。)
- ※必ず Google フォームに決められた時間までに入力・送信をして下さい
- ※教室前で担任が回答漏れの生徒を再度確認します。未入力者は、昇降口に戻り「検温」「体調チェック」を受けて下さい。その際、2回目以降の登校ならば配付されている「健康観察票」を見せてください。
- ※朝の SHR を実施し、体調不良者の有無の確認をします。
- ●入力忘れの人数が多ければそれだけ、養護教諭及び教職員の労力を取られ、本来その時間に生徒が受けられるべき教育活動に支障が出ることは言うまでもありません。

絶対に「**検温」「体調チェック」「Google フォームへの回答」「健康観察票**」を忘れないようにしましょう。

- ②手洗いの習慣・・・登校し、教室に入る前、必ず手洗いをしてください。
- ・健康観察の回答とともに登校後の手洗いは、感染予防の第一歩です。

(登校の最中にウイルスが手指に付着している可能性を消す最低限の行動です)

この他に

・施設の共用部分・教材・実験器具・体育用具等々をその日の終了時に消毒します。しかし、校内の不特定 多数の接触が想定される共用部分すべてを、接触毎に消毒をすることは大変困難なことです。ドア、リモコン、黒板消し等、チョーク、スイッチ類、窓の開閉施錠錠などを含めやむを得ず触った場合や、**移動教室の前後においては、生徒自らが手洗いすることを習慣づけることが一人ひとりの大事な行動となります。**

③マスク励行

- ・飛沫感染対策としてマスク等(口を覆うもの)の着用をお願いします。
- 「持参し忘れた」「失くした」「汚して使えない」などの場合は職員室で渡します。

④ハンカチ等の携帯

・手洗いした後、手を拭くハンカチが無ければ意味がありません。他者と共有してはいけません。また、マスクを汚し着用できない、失くした直近の場面を考えると、その間をつなぐエチケットアイテムとしてこれ

からはハンカチ等を必ず携帯して下さい。

- ※ハンカチなどを使って共用部分の操作をすることは、次に使う人に不安を与えます。あくまでも自分自身が他の人に移さないエチケットマナーと考えてください。
- **⑤水分補給ができる水筒を持ってこよう。・・・**冷水器は使えません。
- ⑥ソーシャルディスタンスを意識する・・・

おそらく、ここが一番難しいところだと思います。

・休み時間ひとつをとっても、友人と今まで通りの距離感での対応とはいきません。自分は親しい仲間となら今まで通りでもと思わずに、**相手やその周囲の人へ配慮し、今は我慢をしましょう。**

2. 教室(HR、特別教室)内全般

- ①**不要な接触を避ける**。自分に割り当てられた部分以外触らない。1-2手洗いの習慣と同じです。
- ②机の中には何も入れない、残さない。サイドフックにも私物を引っ掛けない。
- ・校内では、各教室(特別教室含む)を移動しての授業が多く存在します。机の中へ私物を残すことや机のサイドフックに教科書類等を袋に入れてかけて置くことは不可です。

は不可です。

可能。

※利用した他の生徒へ不安を与える可能性があるのです。

※今まであなたがしていた学校での私物管理とはこれからの新しい学校生活では違うことを今一度見直しま しょう。 と、机の横のフックに掛ける袋

③教室内に残せるもについて

- ・自分のロッカー内に入る物、教室後方の荷物フックに「体育館シューズ」「運動靴」のみとします。
- ※ロッカーに入らないもの、今まで机に入れていた物を教室後方の荷物フックに 40 人分をかけるスペースはありません。他者の荷物への不要な接触を増やすことに繋がります。
- ※この機会に皆さん一人ひとり校内における私物の整理術について見直しましょう。

④掃除及び清掃用具ロッカーについて

- ・8月末日まで皆さんの感染症予防の観点から生徒による清掃活動はありません。
- ※したがって、清掃用具の入った清掃用具ロッカーにも触れないようにして下さい。

⑤換気について(冷房と換気)窓の開閉施錠について

- ・天気が良い時は、基本的に窓を大きく開ける。外と廊下側の窓を対角線で開けるようにします。天気が悪い時やエアコンを使用し始めたら、教職員の指導のもと休み時間ごとに必ず換気を行います。
- ・気候により換気をすることで防寒が必要な場合も考えられます。服装について気を配りましょう
- **⑥特別教室も教室全般のルールと同じ**ですが、その教室での使用特性に合わせて感染症予防のための**先生からの指示に従う**ようにお願いします。

視聴覚室、図書館、PC 教室、調理室、美術室、社会科教室、化学室、物理室、音楽室、物理地学講義室 多目的室、各選択教室、SSR 自習室、生徒会室

※部活で使用している教室や部室、更衣室、放送室についても担当の先生の指示に従って下さい。

3. 校内全般

- ①ドア、手すり、スイッチ類、窓の開閉施錠、トイレ、コピー機等、**共用部分の接触も手洗いが基本**です。
- ②ゴミ箱
- ・ゴミは基本的にはすべて各自持ち帰りとなります。(エチケット袋を携帯してください)

※各学年フロアにゴミ箱を設けていますが、これはやむを得ずすてなければならないもの等に限定し設置するものです。

※特にマスクやティッシュは校内のごみ箱に捨てることは感染症予防の観点から絶対にしてはいけません。

4. 周囲に対する思いやり

- ①**コロナ差別などが起こらない**よう、注意をすべき点、配慮すべき点をしっかりと見極めて行動しましょう。
- ②登下校時についても、社会一般で言われているワイワイ、ガヤガヤ、ギュウギュウの状態を避けましょう。